科目名	KIDデザインⅡB	1										
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	2	週コマ数		1				
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	金	講時	1	• 2				
担当教員①	武田 規央	実務経験	ファッションデザ	[:] イン、雑貨 ^ラ	デザイン、ブ [・]	ランディング	`、進路指導					
担当教員②		実務経験										
担当教員③		実務経験										
担当教員④		実務経験										
授業概要	・自己PR応用(デザイン発想プロセス、プレゼンテーション習得) ・社会人スキル習得											
到達目標	K展での企業プレゼンに向けて、他者との協働を通して、コミュニケーションカ、プレゼンテーション力を向上させることができる											
	評価基準		プレゼンテーション	制作物	評価対象 実技	筆記試験	レポート	修学姿勢				
各課題のレクチ 提出できる	 fャーポイントを押さ	さえ、期限内に		0	×1×	+ 101/49/	271. 1	19 1 3 3				
	で取組み、他者の意							0				
授業回		授業内容		授業回	授業内容							
1	新社会人学習1 概要説明/メール1	ſ		9	新社会人学習7 マネジメント・まとめ							
2	新社会人学習2 メール2			10	K展プレゼンテーション1 プレゼン設計1							
3	新社会人学習3 電話1			11)	K展プレゼンテーション2 展示資料作成1							
4	新社会人学習4 電話2			12	K展プレゼンテーション3 展示資料作成2							
(5)	K展中間プレゼン	テーション準備	1	(3)	K展プレゼンテーション4 展示資料作成3							
6	K展中間プレゼン	テーション準備	2	14)	K展プレゼンテーション5 プレゼンテーション準備1							
⑦	新社会人学習5 デザインリテラシー			(15)	K展プレゼンテーション6 プレゼンテーションチェック							
8	新社会人学習6 レジリエンス・マイ	ンドセット										
持ち物	パソコン・マウン	ス・学生手帳	(スケジュール帳)	・筆記用具								
履修上の 注意			動的に参加すること で参加してください		る内容になっ	ています。ネ	灶会人を見振	え、課題				

科目名	テキスタイルⅡ									
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	2		
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	金	講時	3	• 4		
担当教員①	中田 一範	実務経験	テキスタイルデザ	· イナー・ディ	ィレクター					
担当教員②		実務経験								
担当教員③		実務経験								
担当教員④		実務経験								
授業概要	・素材知識の習得・素材、デザインの関係性を理解したデザイン習得									
到達目標	アパレルで使用される代表的なテキスタイルの特性、アイテムとの親和性を理解し、デザインを考えることができる									
	評価基準		プレゼンテーション	制作物	評価対象 実技	筆記試験	レポート	修学姿勢		
	生、化学繊維の特徴 した制作ができる	数を知り、長所	70 (2) 732	Ф <u></u>	大汉	丰 印644月次	יארט ויי			
他のデザイナーつけて説明でき	−作品から素材を表 きる	き察し理 由を		0						
定められたスケジュールに沿って取組み、積極 的な姿勢で授業に参加できる								0		
授業回		授業内容		授業回		授業「	内容			
1	・授業オリエンテーション・素材とファッションの関係⑨・ファッションアイテムから					アイテムからの	の素材設計演習④			
2	・素材の構成要素 ・織物と編物	10	・フィールドワーク							
3	・原料~糸~織組	織・編み組織		11)	・コンセプト作成演習					
4	・天然繊維と化学	繊維の特徴		12	・ファッションクリエイト実習					
5	・素材の呼び名			(3)	・ファッションクリエイト実習					
6	・ファッションアイラ	テムからの素材	設計演習①	(4)	・ファッションクリエイト実習					
7	・ファッションアイテムからの素材設計演習②			15	・ファッションクリエイト実習					
8	・ファッションアイテムからの素材設計演習③				・プレゼンテ-	ーション				
持ち物	①この授業専用の②ハサミ、セロテ-	Dノートを作るこ ープ、糊を持参	と(ノート提出がある すること"	ため)						
履修上の 注意	欠席した場合は、	友人のノートを	のため、必ずノート? 写させてもらうなどの ことが多いため、遅)対応を行うこ						

科目名	スタジオIIB										
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	12	週コマ数		6			
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	月 火 水	講時	1	1 · 2 1 · 2 1 · 2			
担当教員①	邨田 雄生実	実務経験	ファッションデザ	ファッションデザイン、パターンメイキング、縫製							
担当教員②		実務経験									
担当教員③		実務経験									
担当教員④		実務経験									
授業概要	企業連携制作(K展作品)										
到達目標	企業の課題解決・要望に応える、ブランディング授業の企画書に沿ったデザイン、制作ができる										
	評価基準		プレゼンテーション	制作物	評価対象 実技	筆記試験	レポート	修学姿勢			
企画書の意図	こ沿った製品を作品	 成できる	70 (2) 732	0	XIX	平 化成款	<i>Ση</i> , 1	19743			
適切な品質を値	備えた製品を作成で		0								
的な姿勢で授業	められたスケジュールに沿って取組み、積極 な姿勢で授業に参加できる							0			
授業回		授業回		授業Ⅰ	内容						
1)	企業連携・課題	制作	9	K展·作品制作							
2	企業連携・課題	制作	10	K展・作品制作							
3	企業連携・課題	制作	11)	K展・作品制作							
4	企業連携・課題	制作		12	K展・作品制作						
(5)	企業連携・課題	制作		(3)	K展・作品制作						
6	企業連携・課題制作+評価			14)	K展・作品制作						
Ī	K展・作品制作		(15)	K展・作品制作+評価							
8	K展・作品制作										
持ち物	教科書、PC、作	図・縫製用具	、資材等		.						
履修上の 注意	作業中の安全に-	十分に留意して	てください。授業・	制作への主任	本的な参加を	重視します。					

科目名	webショップⅡE	3							
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	2	2	
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	火 講時 3・4			• 4	
担当教員①	原光弘	実務経験	webデザイン						
担当教員②		実務経験							
担当教員③		実務経験							
担当教員④		実務経験							
授業概要	web・ECサイト制作								
到達目標	K展ブランドのw	/eb・ECサイト	・を制作できる						
	評価基準		プレゼンテーション	制作物	評価対象 実技	筆記試験	レポート	修学姿勢	
K展の販路のひ	トとつとなるECサイ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		O	XIX	平 11 14 15	<i>Ση</i> , 1	19T X 37	
デザイン発想 <i>の</i> 明ができる	ププロセスを含め、	根拠をもった説	0						
定められたスケ 的な姿勢で授業	rジュールに沿って 業に参加できる	取組み、積極						0	
授業回	授業内容								
1	授業趣旨説明 前	前期の復習		9	ブランドコンセプトからECサイトをデザイン していく				
2	Eコマースとは	10	ECサイトに必要な画像を制作する						
3	サイトマップと	は		11)	webコンテン	/ツを制作す	3 ①		
4	ワイヤーフレー。	ムとは		12	webコンテンツを制作する②				
(5)	アクセシビリテ	ィについて考え	रेठ	(3)	ECサイト制作①				
6	要件定義についっ	て考える		14)	ECサイト制作②				
7	実店舗とwebの相乗効果で売上が上がった事例 を読み解く			(15)	ECサイトを完成させる デザインをプレゼンする				
8	ECサイトに必要	な情報をまと	める						
	ECサイトに必要 PC(充電器、マ		める						

科目名	ブランディング	IΒ									
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	:	2			
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	木	講時	1	• 2			
担当教員①	中島 敦貴	実務経験	デザイナー。建築、 領域での実務と大学			専門領域とし	て多様な				
担当教員②		実務経験									
担当教員③		実務経験									
担当教員④		実務経験									
授業概要	K展ブランド企画	可、ディスプレ	プレイ計画、販促ツール作成								
到達目標	企業の課題解決・要望に応えるブランディングを行い、ブランド企画書、ディスプレイ計画、販促ツールの 作成ができる										
	評価基準		プレゼンテーション	制作物	評価対象 実技	筆記試験	レポート	修学姿勢			
	望に応えるブラン 伝えることができ		0	103111 123	7.12	T 10 11-1-15	2.11	19 7 2 37			
各課題の要点を押さえ、期限内に提出できる				0							
定められたスケジュールに沿って取組み、 積極的な姿勢で授業に参加できる								0			
授業回		授業内容		授業回	授業内容						
1	・オリエンテーション ・授業計画、ブランディングについて			9	ディスプレイ計画2 ・データ制作						
2	ブランド企画1 ・市場分析、ブランド価値、ペルソナ設定、			10	ディスプレイ計画3 ・ブラッシュアップ						
3	ブランド企画2 ・コンセプト、基本	設計、デザイン	11)	販促ツール1 ・デザイン							
4	ブランド企画3 ・ブラッシュアップ			12	販促ツール2 ・データ制作						
5	ブランドイメージ1 ・ロゴ、企画書、ス			13	販促ツール3 ・ブラッシュアップ						
6	ブランドイメージ2 ・データ制作			14)	プレゼンテーション準備 ・ブラッシュアップ						
7	中間発表			15	プレゼンテーション、フィードバック						
8	ディスプレイ計画1 ・デザイン										
持ち物	・筆記用具 ・ノートPC										
履修上の 注意											

科目名	ファッションデ	ザインⅡ								
科目種別	必修	授業種別	演習	単位数	4	週コマ数	:	2		
履修年次	2年次	開講期	後期	曜日	月	講時	3	• 4		
担当教員①	堀切 延	実務経験	商品企画、ファッ	ションドロー	-イング、パ	ターンメイキ	·ング			
担当教員②		実務経験								
担当教員③		実務経験								
担当教員④		実務経験								
授業概要	立体裁断、ドレ-	ーピング基礎								
到達目標	デザインの表現力向上に繋がる、立体裁断・ドレーピングの手法を習得できる									
	評価基準		プレゼンテーション	制作物	評価対象 実技	筆記試験	レポート	修学姿勢		
平面の生地を パターンを作成	人体に沿う立体形は できる	犬にして		0						
	かし、平面製図では ンスを表現できる	葉しい			0					
定められたスク 的な姿勢で授業	 「ジュールに沿って 業に参加できる	取組み、積極						0		
授業回	授業内容 授業回 授業内容									
1	立体裁断の基本	ウエストフィッ	小身頃原型	9	ブラウス					
2	タイトスカート原型				切り替えワンピース					
3	フレアスカート	11)	切り替えワンピース							
4	フレアスカート			12	切り替えワンピース					
\$	プリンセスライ	ン原型		(3)	オリジナルデザイン ドレーピング					
6	プリンセスライ	ン原型		(4)	オリジナルデザイン ドレーピング					
7	ブラウス			15)	オリジナルデザイン ドレーピング					
8	ブラウス									
持ち物	裁ち鋏、ドレスピン 図用具	ν、ICテープ、L	尺,Dカーブルーラー	、シャープペン	,、メジャー、方	眼定規、ルレ	ット、製図用組	紙などの製		
履修上の 注意	すぐ作業に取り掛	かれるよう、授	業開始前には、製図	用具とトルソ-	一を自分の席	の位置に準備	しておいてく	ださい。		